熊歯会報

7
2006

2006年7月15日
No.603

熊本県歯科医師会

熊歯会報 7月号

2006

— 表紙に寄せて —

６月１１日に引越しが終わったばかりの新会館である。

ぜひ自分たちの会館という意識で足を運び、どしどし活用していただきたいと願います。

表紙もリニューアルです。

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

社団法人　日本歯科医師会

もくじ

巻頭言　副会長　小嶋　博文 ……3

新会館こけら落とし講演 ……4

臨時総会 ……5

理事会 ……6〜7

歯の祭典 ……8〜10

委員会だより（学術）……11

委員会紹介 ……11
（厚生管理、広報、調査IT）

郡市会だより ……13〜17
（荒尾、玉名、鹿本、阿蘇、菊池、天草、荒尾、上益城、下益城）

新会館記事 ……18

会務報告……26

編集後記

100周年の節目に向けて

副会長　小島　博文

この度、無事新会館が落成の運びとなりました。土地購入に始まり、完成に至るまで本当に永い道のりでしたが、こうして、出来あがった新会館を目の当たりにすると、この事業に携わった者の一人として本当に感慨深いものがあります。これもひとえに、先生方のご協力の賜であると、深く感謝申し上げます。もとより建築費用を永年積み立ててくださった先輩方のお力なくばこの事業は実現できなかったわけで、この新会館はまさしく偉大なる諸先輩方の努力の結晶であるとともに、若い先生方への誇りある熊本県歯科医師会の象徴としての贈り物であると考えております。

来年は、熊本県歯科医師会設立100周年の節目に当たります。100年というのは言い換えれば１世紀のことで、これだけの長期間この組織が存続してきたこと自体大変なことであります。これもまた、諸先輩方の努力の結果であり、我々にとっての大きな財産であると言えるのではないでしょうか。

私は以前、大分で３代続いている歯科医院の昔の写真（確か昭和20年代だったと思います）を見せてもらったことがあります。玄関の横に診療時間が朝の８時から夜の９時と書いてあり驚きました。「保険がない時代にはそれくらい働かないと食べていけなかったらしい」と３代目の先生がおしゃっておられました。もちろん、その当時の歯科医師がすべてそうだった訳ではないと思いますが、皆似たような状況であった事は推察されます。そのような中で歯科医師会という組織を一生懸命存続させてこられた先輩方の苦労には、本当に頭の下がる思いがします。

我々を取り巻く現実は確かに厳しさを増す一方です。しかしながら、歯科医師会という組織はまだまだ連綿と蓄積されてきた計り知れぬ底力があり、我々がそれを信じて一丸となれば、必ずや道は開けるのではないでしょうか。

最後になりましたが、私この度、副会長を仰せつかりましたが、100周年の節目にこのような大役をお引き受けして、本当に身の引き締まる思いが致します。100周年への最後の１年、そして101年目よりの熊本県歯科医師会をしっかりと見据え、微力ながら頑張らせていただく所存でございます。何卒これまで同様に、ご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

新会館こけら落とし講演

生きるちからをサポートする歯科医療

― 大久保日歯会長新会館落成記念講演会 ―

堤県歯会長

引越しを終えたばかりの、真新しい会館４階ホールに大久保満男日歯会長をお迎えし「歯科医療・今後の方向」という演題で「こけら落とし記念講演会」を開催した。

堤直文県歯会長が「思い起こせば平成15年11月１日に近隣土地購入が臨時代議員会・臨時総会で承認されて以来、学院の３年制化問題や本館老朽化にともない、新会館建設と学院の増築が始まった。新会館の落成にあたっては万感の思いであり、会員の協力なしでは出来なかったことだと思う。こけら落としというものは、その県にとっても40～50年に一回あるかないかのことである。大久保日歯会長に記念講演をお願いしたら快く引き受けていただいた。４月からの点数改正問題でもお忙しいなか、新会長として今後の日歯の舵取りについてもお話していただければと思います。」と歓迎のあいさつを述べた。

大久保日歯会長

大久保満男日歯会長は「まずもって新会館の落成おめでとうございます。」とお祝いの言葉のあと、日歯会長としての４月から今までの動きを報告された。

つぎに、戦後の経済成長率と診療報酬改定率についての分析を話された。

また医療制度改革の全体像としては、地方分権の立場から、保険料決定や診療報酬改定内容へ都道府県の裁量が認められるようになるのではということ、生活習慣病対策からメタボリック・シンドローム対策への変更については、歯周病対策と糖尿病対策の関連性のEBMを示していく姿勢であるということを話された。最後に、歯の保有率が高いほど医科の医療費が低いことのデーターを示され、がんセンターの歯科医療連携についての例から、最後まで口から食物をとることが人間の尊厳であり、生きる力をサポートする医療がまさに「歯科医療」のビジョンであり背骨の部分であると述べられた。

今後の日本歯科医師会は日本歯科学会としっかり手を取り合っていくこと、IT化推進委員会（仮称）など５委員会を新設し、組織改革を推し進めていくことを約束され１時間以上にわたる熱のこもった記念講演が終了した。

学会ともしっかり手を取り合って

（広報　宮坂　圭太）

臨時総会

日歯代議員・日歯予備代議員補欠選挙結果を承認

― 平成18年度臨時総会 ―

6 月18日午前10時より新会館 4 階ホールにて始めての総会が開催された。

上田副会長の開会宣言のあと、仮議長として増田憲元会員（玉名郡市）が選出され、議長にそのまま増田会員、副議長は議長により野村健一郎会員（水俣・芦北）が指名され承認された。議事録署名人として蔵田幸一会員（熊本市）・温永智会員（鹿本郡市）が指名承認され、２名の物故会員に黙祷をささげたのちに堤会長あいさつがあり、議事・協議へと進んだ。

堤会長あいさつ

平成15年11月１日の臨時代議員会・臨時総会で、この土地の購入について承認いただきました。その時はこんな会館を建てるとは思っておりませんでした。しかし、学院の３年制問題などが出てまいりまして、各郡市に出向いたり、臨時代議員会を開催したり、先生方のご協力により、立派な新会館が出来上がり感無量でございます。これから会員の先生が何十年と使用されることを考慮に入れて、設計などを特別委員会で審議してきたつもりであります。椅子ひとつにしても、10種類位のうちから実際座ってみたり、値段が安いか高いか検討してきました。今、思い起こせばいろいろなことがございました。本日は私の日歯副会長就任により、本県の日歯代議員が欠員になり補欠選挙を実施した結果を承認いただく議案を提出しております、どうかご審議お願いします。

議事

第１号議案　日歯代議員・日歯予備代議員補欠選挙に関する件

若槻正幸選挙管理委員長から以下の報告があり、総会の承認を得て当選証書の授与が行われた。

報　告

本会会長の日歯役員就任にともなう日歯代議員の補欠選挙、並びに日歯予備代議員一名の辞任にともなう日歯予備代議員の補欠選挙について、選挙規則第十一条に従い、平成十八年五月二十九日に公示し、六月三日午後五時をもって立候補又は推薦届出の受付を締め切った。これを受けて、同日午後五時より熊本県歯科医師会館において、選挙管理委員会を開催した。

委員定数五名全員出席のうえ、提出された書類にもとづいて候補者の資格審査を行った。

なお、候補者の届出状況は

一、立候補届　日歯代議員・日歯予備代議員について　いずれも　なし

一、推薦届　日歯代議員候補について

一名　浦田健二（宇土郡市）

日歯予備代議員候補について

一名　小島博文（熊本市）

候補者及び被推薦者それぞれ選挙規則第六条による適格者であることを確認し、かつ、被推薦者いずれも承諾書が添付されていたのでこれを受理することに決定した。

ついで、辞退期限が平成十八年六月八日、午後五時をもって締め切ったので、本日の日歯代議員・日歯予備代議員補欠選挙は、それぞれ定数内の推薦候補であることにより、選挙規則第十六条に従い選挙によることなく当選者であることを認め、ここに報告する。

平成十八年六月十八日

選挙管理委員会委員長　若槻正幸

平成十八年度　臨時総会

議長　増田憲元　殿

当選証書の授与

時局対策、その他については特になく、小嶋副会長の閉会の辞で総会が終了した。

（広報　宮坂　圭太）

理事会報告

旧会館最後の理事会を開催

― 第３回理事会 ―

５月23日（火）午後６時より県歯会館第１会議室にて堤会長他全役員出のもと議長を堤会長、議事録署名人を松岡・勇理事と指名し開催された。

堤会長あいさつ

各委員会も徐々に活動を活発化されていることと思います。本会でも６月４日（日）に「歯の祭典」が開催されます。今年は「母と子のよい歯のコンクール」は、個人情報保護法との兼ね合いもあり、実施を見合わせました。しかし、「高齢者のよい歯のコンクール」や「図画・ポスター、習字」の入賞者の表彰式等は例年通り実施いたします。先般の診療報酬点数改正については、混乱が見られるようです。幸いにも本会の社会保険担当の両理事には、非常に分かりやすい説明会の開催や説明資料の配布を行っていただいております。レセプトオンライン化の件もありますように、今後はパソコンの使用により診療体系がスピードアップをせざる得ない状況が予想されます。これらのことについても、皆でいろいろと良い知恵を出して対処していかなければならないと考えております。

本日も慎重審議宜しくお願い致します。

会務報告

総　　務：第２回理事会、第２回-第４回常務理事会、第１回･第２回日歯常務理事会、臨時代議員会、会館建設特別委員会

学　　術：日歯生涯研修セミナーＤＶＤ版収録

社会保険：社保・国保審査委員会合同研修会、各郡市社保担当者会、各郡市社保説明会、社保個別相談、保険個別指導、近県社保担当者会

地域保健：高齢者のよい歯のコンクール県大会審査

厚生管理：スタッフ接遇講演会

広　　報：「熊歯会報」５月号校正、テレメッセ打合せ

理事会

学校歯科：県PTA災害見舞金安全互助会判定審査会、県高等学校保健会評議員会、県学校保健会総務委員会並びに事業検討委員会、県PTA災害見舞金安全会判定審査会

医療対策：医療相談、医療トラブル事例、各郡市医療相談担当者会議、冊子「医療トラブルと法的対応」

センター・調査・ＩＴ：ホームページ打合せ、県栄養士会福祉栄養士協議会研修会、県歯科衛生士会口腔ケア養成講座

学　　院：学院教務委員会、実習指導担当者打合せ会、学院戴帽式

国　　保：第２回国保理事会

会務報告その２

１．退会会員

○真鍋　貞子　会員
（熊本市・４月19日死亡）

○石井　麻紀　会員
（伊東歯科医院退職）

２．新会館竣工にともなう対応

①　神事（お祓い）

６月３日（土）午後３時より新会館ロビーにて行う。

②　お披露目会

６月18日（日）午前10時より臨時総会、引き続き午前11時より日本歯科医師会・大

久保会長による記念講演会、終了後、４階ホールにて立食パーティをそれぞれ開催する。

③　各会議室等の外部貸出し時期

原則として、外部貸し出しは７月１日より、内部貸し出しは６月19日からとする。

④　各会議室等の使用料金

⑤　４階大会議室設置プロジェクター

大会議室、及び中会議室のプロジェクター、スクリーンに関する微調整を行い不具合を修正した。

⑥　石版「熊本県歯科医師会」の設置位置

３号線の沿いの南側出入り口（藤崎宮電停横）の右側に設置した。

⑦　西側市道の電柱移設

今回は見送ることとなった。

３．各関係機関・団体からの役員・委員等の推薦依頼

①　熊本空港緊急計画連絡協議会／委員：堤直文　専門委員：吉田公典

②　熊本県学校保健会／理事：吉田公典

③　熊本地域リハビリテーション支援協議会／理事：小島博文　委員：松岡拓治

④　熊本県ＰＴＡ災害見舞金安全会（判定審査専門医）／参与：谷口守昭

⑤　日本口腔衛生学会九州地方会／幹事：渡辺賢治　八木義博

⑥　熊本県歯科衛生士会／介護保険関連相談役：渡辺賢治・松岡拓治

４．各関係機関・団体からの諸行事の後援・依頼

①　ＴＫＵ「子育てすくすく☆こども博2006」後援（歯科医師派遣を含む）

②　第44回熊本県精神保健福祉大会後援

③　2006年第４回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・熊本後援

５．日歯「歯科医療従事者に対する感染予防講演会」の開催依頼

学術委員会で対応する。

６．平成18年度児童生徒等歯・口の健康つくり推進事業の委託依頼

現在資料製作の段階であることが報告された。

７．吉永公認会計士事務所との受託業務内容見直し

新公益法人会計基準に合致した決算書の作成指導等を新たに盛り込み、再度契約書を取り交わしたことが報告された。

８．歯の衛生週間事業「歯の祭典」

今年度は親と子のよい歯のコンクールは実施しない。高齢者のよい歯のコンクール、「図画・ポスター、習字」、「8020普及啓発クイズ」、くまもと歯の健康文化賞の表彰式をメインに開催する。

９．会計現況

西野会計常務から詳細に報告があった。

10．その他

○来年度の熊本県歯科医学大会〔伊藤理事〕
100周年記念という冠をつけて開催する。また、講師には山崎長郎（ヤマサキマサオ・東京SJCD）氏を第一候補として準備を進めていく。

○栄養士会との勉強会〔浦田専務理事〕
５月29日（月）午後７時から同勉強会を予定しているが、先方の参加者が10名に増えたため、本会も全理事出席ということで対応したい。

○海外技術研修員の実務研修〔浦田専務理事〕
県より正式に依頼があったので、平成18年９月～平成19年１月まで受け入れることとなった。

○日歯報告「湘南宣言」〔堤会長〕

協　議

１．臨時総会の日程・次第　〔承認〕

原案通り承認した。

２．有限会社ケイ・デー・エム・ユーの取締役（２名）交替　〔承認〕

社長に中嶋常務理事、取締役に西野常務理事がそれぞれ就任することとなった。

３．創立百周年記念行事・事業の企画　〔承認〕

開催日時は平成19（2007）年６月２日(土)、会場はホテル日航熊本という案で準備を進めていく事とした。

４．電子カルテ　〔継続〕

レセプトのオンライン請求について、日本歯科医師会より、厚生労働省による見解、今後の予定等が収録されたＣＤ―Ｒ資料が送付されてきたため、この内容について高松理事より説明があった。今後の対応については再度、常務理事会等で協議することとした。

最後に小嶋副会長より、６月の行事予定が伝えられ閉会となった。

（広報　宮坂　圭太）

「ごちそうさま　おはしを　ブラシに　持ちかえる」

― 平成18年度『第55回 歯の祭典』―

６月４日（日）午後１時より、県歯会館３階大ホールで、歯の衛生週間のイベント『歯の祭典』が開催された。

会場には主催する県庁関係者や県歯会役員が見守るなか、県内各郡市会から選ばれた「高齢者のよい歯のコンクール」上位入賞者や図画・ポスター・習字の各入選者親子、さらに一般の方々など、約200名が参加し、県民に歯の大切さ、健康の重要性を再認識してもらえる式典となった。

当日は、熊本県健康福祉部長岩下直昭氏と堤県歯会長の開会のあいさつに続き、「くまもと歯の健康文化賞」を受賞した、熊本県歯科衛生士会鹿本郡市支部〈山鹿歯りきり隊〉の名優たちによる「おいしく食べて笑って健康長寿」と題した寸劇が公演され、満員の会場を笑いの渦に巻き込むとともに、「8020運動」を大いにアピールした。

「高齢者のよい歯のコンクール」の審査結果発表、ならびに県下小学生の歯の衛生に関する「図画・ポスター・習字」の各部入賞者発表があり、それぞれ来賓者や県歯会関係者により、表彰状と記念品の贈呈がおこなわれた。

また熊日新聞紙面に掲載された、「8020普及啓発クイズ」の全問正解者の中から、抽選で選ばれた当選者に旅行券や電動歯ブラシの賞品が手渡された。

たくさんの受賞者の来場があった

８０２０運動をアピール

近年の“歯科・お口の健康”に対する県民の関心の高まりからか、今年の歯に関する「図画・習字・ポスター」の応募数は、図画970点、習字1266点、ポスター586点、と昨年より大きく増加し、応募総数も2822点を越えるに至った。

表彰される入賞者

このことからも「歯の衛生週間」事業が確実に浸透し、県下全域に定着していることがうかがえる。

今後は年々変貌をとげる現代社会において、我々歯科医師会もより時代に則したアピールが求められると思われる。

さまざまなマスメディアを通して、より高められた昨今の健康志向に対する一つの回答として、歯と食事の正しい知識・情報を県民に伝え、知らせることが健康づくりに寄与し、ひいては潜在患者の掘り起こしにもつながっていくのではないだろうか。

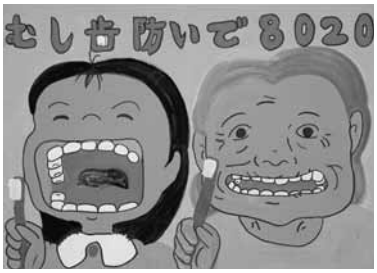
（地域保健　原口　泰）

●●● 図画・ポスター・習字の部受賞式 ●●●

図画の部　熊本県賞　　P年　**平瀬　優紀さん**

〈感想〉
うれしかったです。
校長先生が手伝ってくれました。
歯みがきをしっかりしています。
はみがきがんばります。

ポスターの部　熊本県賞　　U年　**山下ふゆみさん**



〈感想〉
選ばれるとは思ってなかったのでびっくりしました。うれしかったです。
土日かけて頑張ってかきました。
小さい時からお母さんが仕上げみがきをしてくれていて４ヶ月に２回定期検診をしています。今のところムシ歯がゼロです。

〈入賞作品展〉力作ぞろいでした

くまもと歯の健康文化賞受賞式

熊本県歯科衛生士会鹿本郡市支部　**山鹿歯りきり隊**

〈感想〉
見ている方も楽しく自分たちも楽しくをモットーに歯の健康啓発運動を行っています。その活動が評価されたことをうれしく思います。今後益々パワーアップして住民の歯への関心を高めることができればいいと思います。

なかなかの役者でした

チームワークも抜群の歯りきり隊

お口の体操の歌も歌いました

高齢者のよい歯のコンクール

熊本県賞　**渕上登記さん**（80歳）

80年間ムシ歯はありません

〈感想〉
思いもよらない受賞に大変、喜んでおります。丈夫な歯に生んでくれた、両親に感謝しています。さっそく家に帰り、仏壇に受賞報告をしたいと思います。
若い頃は歯に対しては、無頓着で関心がありませんでした。病気を期に禁煙し歯磨きも毎食後、欠かさずそして外出時も歯ブラシを携行し磨くようにしています。何でも咬める喜びを80歳にして実感しています。台風14号で被害を受けた庭の手入れ中、前歯を打撲、かかりつけの歯科医院にて治療を受けた折、立派な歯をしていると言う事で推薦をして頂きました。本当に感謝しております。

委員会だより

めざせ学術生涯研修修了証・認定証

― 平成18年度生涯研修セミナーDVD版収録会 ―

学術委員会

メインテナンスを考える

5月17日（水）に日本歯科医師会館（東京）で平成18年度生涯研修セミナーＤＶＤ版収録会が行われ、学術担当伊藤明彦理事と委員長の松永久が参加した。

今年度の生涯研修セミナーのテーマはメインテナンスを考えるPart2 ―生活習慣（病）にどう関わるか―であった。Aチーム　講師：三上直一朗（東京都会員）千葉英史（千葉県会員）石川烈（東京医科歯科大学名誉教授）と、私、Bチーム　講師：押見一（東京都会員）谷口威夫（長野県会員）村上伸也（大阪大学教授）に分かれていた。

コーディネーターである鈴木尚（東京都会員）の下、押見先生は「長く関わることの方法とその効果」の演題で、また谷口先生は「メインテナンスを成功させるための条件」と言う演題で、開業医の立場から長い臨床経験の中での話をされた。また、村上先生は「歯周病と全身疾患の接点を探る」との演題で、研究者からの立場で講演をされた。

なお、生涯研修事業の取得単位数は

○講 演 形 式：受講研修に該当し、修得単位数は１研修コードにつき１時間１単位。

○ＤＶＤ形式：複数の会員が同時に視聴し、受講後にディスカッションを行った場合は受講研修に該当し、取得単位数は視聴した講演・ディスカッションの時間に応じ、１研修コードにつき１時間１単位。

なお、会員が単独で視聴した場合は、生涯研修ライブラリーと同様の教材研修として扱う。

となっている。　　（学術　松永　久）

★ 新委員紹介 その③ ★

厚生・管理委員会（竹下憲治理事）

委員会では安心して診療に従事できるように代診派遣制度をはじめ福利・厚生の更なる充実を図り、将来の不安を少しでも払拭できるように「ライフプラン」の冊子を前期作成しました。医院経営は厳しい状況でありますが患者満足度を向上させて、予防・定期健診を中心とした歯科医院経営を考え、「厚生・管理だより」の更なる充実、講演会を企画して委員会一丸となり頑張っていきたいと思います。

―― 事業計画 ――

１．会員健康管理の充実
２．医療従事者研修会の開催
３．厚生・管理関係情報の収集と伝達
４．関係諸機関との連絡、協議
５．厚生・管理関係講演会開催
６．リスクマネージメントの研究と推進
７．各郡市厚生・管理研修への協力

役　職	氏　名	所属郡市
委員長	瀬井知己	熊本市
副委員長	池嶋由季	熊本市
委員	中山万弘	八代
	浦田琢二	天草郡市
	添田誠也	鹿本郡市
	有働秀一	熊本市

センター･調査･IT委員会

（松岡拓治理事・高松尚史理事）

（松岡理事）

口腔センターの運営と障害者歯科の担当となりました。さらに高齢者歯科、つまり介護保険関連も加わっています。障害者（児）や寝たきりの方々の歯科的なニーズは少ないようで、毎年増え続けています。口腔センターでは週２回の診療を行っていて、その実績は上がっています。

この４月から障害者自立支援法の施行と介護保険の改訂が行われ、歯科関係でも様々な影響が出てきています。この状況に対応して当委員会は障害者、要介護者の歯科診療に役立つ研修会の開催、情報の発信を行います。

介護保険の新予防給付にも口腔機能向上という項目が加わり、研修会も計画中です。

（高松理事）

ここ十数年でのIT環境の変化は、めまぐるしく、IT格差という言葉すら生まれています。歯科をとりまく環境では、2011年のレセプト完全オンライン化が着々とすすんでいるのが現状です。今回の委員会では、ホームページを作製・充実させ、オンライン化の情報を早く・確実に伝えるとともに、いろいろな場面に応じた調査を行いながら、会員のIT格差をできるだけ減らせればと思います。

── 平成18年度委員会事業計画 ──

１．障害者歯科診療の運営
２．障害者関連医療機関との連携、協力
３．関連諸機関との連絡、協議
４．休日救急歯科診療の運営
５．障害者歯科診療研修会の実施
６．歯科医師会ＩＴ推進に必要な調査、研究
７．歯科関係情報の収集、管理ならびに提供
８．情報ネットワークシステム構築への環境整備
９．ホームページの運営、管理
10．メールニュースの運営、発行

センター

役　職	氏　名	所属郡市
委員長	松本信久	天草郡市
副委員長	規工川　浩	玉名郡市
委　員	杉本雄二	八　代
	井手裕二	熊本市

調査ＩＴ

役　職	氏　名	所属郡市
委員長	小野秀樹	熊本市
副委員長	宮田正孝	熊本市
委　員	竹田博文	八　代
	赤尾浩彦	阿蘇郡市

広報委員会（宮坂圭太理事）

毎号の会報を発行するのに精一杯だった１期目を反省して、対外的広報活動に目を向けていくことを考えています。モニター会議の次のステップも委員会全員で考えております。誤字誤植間違いは、ぜひご指摘ください。

── 平成18年度委員会事業計画 ──

１．熊歯会報の発行
２．ニュースレターの発行
３．ホームページの管理
４．対外的な広報活動の推進
５．8020達成事業の推進
６．モニター会議企画、運営
７．情報の整理、管理、保管

役　職	氏　名	所属郡市
委員長	加藤久雄	熊本市
副委員長	立本尚史	熊本市
委　員	出口浩志郎	熊本市
	佐藤昭彦	上益城郡
	阿久根秀典	菊池郡市
	山本浩喜	玉名郡市
	岩崎晃司	八　代

郡市会だより

新制度への対応を考える

― 社保研修会 ―

荒尾

5月10日（水）午後7時30分より、荒尾市医師会館にて社保研修会が行われた。

保険点数改正後約1ヶ月が経過したが、今年度の改正では大幅な点数引き下げに加え、多数の文書交付義務が課されるなど医療現場では相当の混乱をきたしている。

そこで今回は、県歯より社保担当中嶋常務理事をお迎えして改正後の対応について説明していただいた。各種文書の効率のよい書き方、カルテ及びレセプト適応記載事項に関する注意点、保険請求における最新の疑義解釈等、昨年度との変更点を中心に実例をあげ詳しく解説していただいた。

中嶋常務理事より改正後の対応を説明いただいた

会員ならびに事務スタッフより多くの質問が出されたが、熊本県での現状での解釈を解りやすく説明していただいた。

短い時間ではあったが、混乱のなか適正な保険請求を続ける上で大変役立つ研修会であった。

（白井　徹郎）

キュアからケアへ

― 学校歯科講話研修会 ―

玉名

5月19日（金）午後8時より玉名文化センター大研修室において、玉名郡市学校歯科講演会が行われた。小林泰子学校歯科委員に、『めざせ白い歯、元気な歯』という演題にて講演していただいた。

増田会長の挨拶に始まり、講演では、学校歯科委員により作成されたスライドと資料を参考に講演していただいた。内容は、フッ素を使用した予防処置についてであったが、予防で成果が上がってきている波野村の事例も含まれていて、具体的に理解することができるものだった。

この資料は、玉名郡市会員の全ての医院に配布される予定になっており、私たちが日々取り組んでいる幼児から成人にいたるまでの患者さんに対する予防の概念のバイブルになるであろうと思われる。

これから先、歯科界はCureからCareへと言われているが、その足がかり的なものであると思われる。この講演により、さらに一歩先の予防処置が必要になってくるのではないかと深く実感した。

めざせ白い歯　元気な歯

（盛　　孝徳）

郡市会だより

会務への要望をお聞きしたい

―総　　会―

鹿本

5月19日午後7時30分より鹿歯事務所において、原賀執行部二期目の最初の総会が開催された。執行部は原賀会長以下、理事、監事は全員留任で、新たに松永貴文会員を新理事に加えて発足した。

総会では、始めに原賀会長による「年度始めの総会なので充実した総会にし、かつ会務への要望があればお聞きしたい」という挨拶があり、その後平成17年度の会務報告などがなされた後、17年度の収支決算が会員全員の承認を得て可決された。

総会終了後、中村悟社保副委員長による今年度二度目の社保研修会が行われたが、ほとんどの会員が参加し、新制度への対応と理解を更に深めた。　　（温　永智）

新理事を一人加えた新執行部

恒例行事として定着

―第11回阿蘇の歯まつり in あそし―

阿蘇

6月3日（土）午後1時から、阿蘇市一の宮町の阿蘇市就業改善センターで、阿蘇地域歯科保健連絡協議会と歯まつり実行委員会の主催による歯まつりが開催された。

同市宮地保育園園児の開会宣言でセレモニーが始まり、田代協議会会長（阿蘇郡市歯科医師会会長）・日吉教育長（佐藤市長代理）・河津阿蘇保健所長による主催者あいさつがあった。家入市議会議長の来賓あいさつ、実行委員紹介に続いて表彰に移り、高齢者のよい歯のコンクールでは、最優秀者の梅木繁喜さん＝小国町（82歳30本）と、阿蘇市の優秀者森タカ子さん（80歳28本）、また阿蘇市のむし歯のない親子の表彰では、宮本さん、志賀さん、磯邊さん、岩下さん親子にそれぞれ賞状と記念品が贈呈された。

続いて、同市食生活改善推進協議会員による「歯によいおやつ」の紹介、歯科衛生士会による健口体操のデモンストレーションがあった。アトラクションでは、一の宮中学校吹奏楽部の演奏と同市母子保健推進員による寸劇が行われセレモニーが終了した。

会場各コーナーでは、ポスター・習字の展示、体力・血圧・咬合力等の測定、親子はみがき・フッ素塗布、歯周病予防講話、口腔内カメラや位相差顕微鏡によるチェック、歯科相談などが行われた。3時からは、メイン会場で「カルタとり大会」が始まり大いに盛り上がり、江藤市保健課長のあいさつで閉会となった。

当日は天候も良く他に2つのイベントが重なったが、246名の来場者があり恒例行事として定着してきているように思われた。

（桑田　和明）

セレモニーは大盛況のうちに終了した

歯まつり反省会

6月15日（木）午後7時半より、阿蘇市内牧の和楽で行われました。反省点としては、材料関係のむだが多いのではないか、又行政との打合せや連絡をもっと密にとるべき等、いろいろ厳しい意見が若手の会員からも出ていました。これからも毎年行われる行事ですから、本会としても、少しづつでも歯まつりを進化させる事が、これからの課題であると思われます。　　（馬谷　真）

郡市会だより

ＩＴ化の推進、体制の確立を目指す

― 総　　会 ―

５月20日、菊池市笹の屋にて菊池郡市総会が開催された。

総会に先立って県社会保険委員会の中村副委員長より、日々刻々と変化する保険の取り扱いについて最新の状況説明があった。

総会では三隅新会長より「IT化の推進、メールの最大活用、１人１人の意見を吸い上げていく体制の確立を目指したい」との挨拶がなされ、前会長の中山先生に謝辞と記念品の贈呈がおこなわれた。

懇親会では菊池保健所迫田所長を来賓として迎え、産婦人科医として臨床経験も豊富な迫田所長より「行政と臨床の考え方の違いに苦慮している」との挨拶があった。また今回新たに理事に就任した会員より抱負と挨拶があり、熱気と友好ムードに包まれたまま閉会となった。

抱負を述べる三隅新会長

（阿久根秀典）

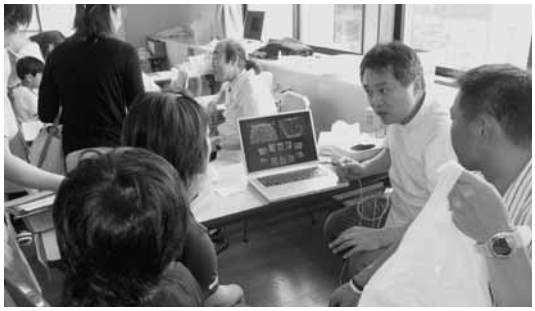
菊池郡市

300人を超える来場者

― 歯の健康展 ―

６月４日（日曜日）歯の衛生週間事業の一環として、菊池郡市歯科医師会主催「歯の健康展」が行われた。会場となったのは、菊池郡市歯科医師会館。アドバルーンを目指し、次々と来場者が押しかけて来た。広めの駐車場も、当日は来場者の車で埋め尽くされ、駐車場整理の任務を担った先生達は、汗だくで走り回っていた次第である。

今年は歯科健診、相談、フッ素塗布に加え、衛生士会による人形劇、栄養士会による食育劇、さらに学生ボランティアによる紙芝居などが人気を呼び、300名を超える来場者で会館中が人でごったがえす賑わい振りであった。



詳しい説明が来場者にも好評

元気な子供達の表情が印象的

歯科健診、相談コーナーでは位相差顕微鏡に見入る親子連れや、ダイアグノデントを用いた健診に興味津々の来場者の姿があちこちでみられた。また、劇コーナーに飛び入り参加の先生方の迫真の演技に、泣き声を上げる子供や歓声を飛ばす元気な子供達の表情が印象的であった。

さらに会場内に貼られた歯にまつわるクイズに真剣に頭をひねる子供達の姿も。そんな子供達も、無料フッ素塗布や、栄養士会によるクッキーの試食、帰りには袋いっぱいの試供品、おもちゃに満足げな様子であった。

（明受　清一）

郡市会だより

天草各地域よりたくさんの人

― 天草健康フェスタ ―

天草

やや暑かった６月３日(土)、天草市民センター体育館に於いて天草市となり初めての健康フェスタが開かれた。天草各地域より例年たくさんの人が訪れていたが、今年は合併して初めての開催となり、会場も保険センターより広い体育館で行われたためより多くの市民で賑わっていた。来場者数は約500人。

人気のある検診・相談コーナーをはじめ、フッ素コーナー、骨硬化度測定コーナー、体力測定コーナー、食生活チェックコーナー、運動の紹介コーナー、健康相談コーナーと保健センタースタッフの皆さんの強力な援護もあって盛大なイベントとなった。

大賑わいでした

（槌本亮二郎）

「傘寿・古稀・還暦・長寿を祝う会」

― 長寿を祝う会 ―

６月３日昼の健康フェスタに引き続いて午後６時よりホテルアレグリアにおいて３先生の長寿を祝う会が行われた。久々山会長の激励のことばの後、三先生各々が挨拶され、鬼塚先生は「この年まで現役で続けられる喜びを皆さんと分かち合えてしあわせです。」、深川先生は「鬼塚先生の後を追いかけて、これからも元気で頑張ります。」、浜崎敏子先生は「もう現役は退いて専業主婦ですが、息子達を応援していきます。」と述べられた。

会員それぞれが三先生へ注いで回り、天草の昔ばなしや、若い頃の思い出話に花が咲き賑やかな会となった。

ますます元気で頑張ります

（槌本亮二郎）

大盛況の歯科検診

― 健康福祉まつり ―

荒尾市

６月４日（日)、午前10時から荒尾市内の保健・医療・福祉関係団体及び関係する行政機関主催により、毎年恒例の健康福祉まつりが本年度は、テーマ「いきいき　かいてき　元気な荒尾！」と題し、荒尾市総合文化センターで開催された。各団体による健康づくりのための指導相談、各コーナーのパネル・介護用品などの展示、及び、様々な体験コーナーを通して、健康意識の啓発を行い、市民の健康づくりのサポートを行っている。

歯科コーナーでは「歯の衛生週間事業」を衛生士会・技工士会協力のもと実施した。「無料歯科検診」「歯と口腔の健康相談」「ブラッシング指導」「フッ素塗布」等の各コーナーではそれぞれの担当者が対応した。当日は、開場直後より多くの来場者が訪れ、歯科コーナーは大盛況で、326名の方が歯科検診を受けられた。又この日は日曜日で家族連れが多く、お子様のフッ素塗布を希望されるお母様方が目立った。市民の皆様方の予防への意識も少しずつ高まって来ているように思われる。このようなイベントを重ね、地道に啓発活動を続けることで疾病予防の取り組みが住民の方々へ浸透してゆく事を期待したい。

検診コーナーは今年も大盛況

みんな大忙し■

（白井　徹郎）

郡市会だより

球磨川下りで会長ずぶ濡れ

― 親睦旅行及び臨時総会 ―

上益城

6月10日（土）11日（日）会長以下11名参加で、目的地である人吉へ向けてマイクロバスを貸し切り親睦旅行へ出発した。まず、繊月焼酎工場を見学した後、幽霊寺として有名な永国寺を参拝。ここには、平成9年に人吉市歯科医師会が設立された近代西洋歯科医学の先駆者ジウグリット先生こと一井正典先生顕彰碑もあり、会員全員で感嘆しつつ宿泊先である「鍋屋本館」へ向った。ホテル到着後臨時総会を開催、河端副会長を議長選出し江藤会長が「今年の臨時総会は急用ができた会員が多く出たため出席者が少なくて残念です。」と挨拶し議題協議に入った。まず臨時代議員、各委員、及び上益城郡医師会との懇親会の報告があり、次に勤務会員の処遇をどのようにするか、会則変更案について様々な意見が交わされた。最後に清村常務理事が閉会の辞を述べ会が終了。宴会場へ席を移し球磨川の鮎等堪能し2次会まで大盛況であった。2日目は、球磨川急流下りを満喫、江藤会長がずぶ濡れになるハプニングもあり、昼食後買い物をし午後2時帰路についた。

日頃のストレスも吹き飛んだ

（佐藤　昭彦）

口臭『正常』に『ほっ。』

― お口の健康展 ―

下益城郡

下益城郡歯科医師会では、歯の衛生週間に合わせて、6月3日（土）の午後、小川町「ダイヤモンドシティー熊本南」にてお口の健康展を開催した。

当日は約300名の来場者があり、お口の健康相談、フッ素塗布などを行った。

さらに今年から、成人の方にもお口の健康についてもっと興味をもっていただくために、口臭測定、口腔年齢測定を新しく導入した。

口臭測定では、正常の範囲の結果にほっとされる参加者が多く見られた。

お口の健康相談では、小児の咬合についての相談が多く、歯科医師の丁寧な説明を、注意深く聞かれている母親の姿が印象的であった。

口臭測定も実施した

（緒方　博之）

新会館記事

新会館新築工事竣工神事（お祓い）

6月3日（土）午後3時より新会館新築工事神事（お祓い）が引越し前の新会館1階ロビーにて藤崎宮宮司により執り行われた。シニアクラブ会員、会館建設特別委員会、県歯会役員、市歯会役員、吉武建築設計室吉武取締役、岩永組岩永取締役と業者関係者の参加があった。神事終了後4階ホールにて、直会（なおらい）としてお祝いの小宴会があり、堤会長の「会員の皆さんにどんどん活用していただけるように」とのあいさつがあり、宇治顧問がお祝いの言葉を述べられた。ひきつづき、建築の岩永取締役と設計の吉武設計士からもお祝いの言葉を頂戴した。

今後6月9日から11日の間に引越しが行われ、6月18日（日）に大久保日歯会長の「こけら落とし記念講演」を実施する。

お祓い

祝詞奏上

清祓之儀

堤会長玉串拝礼

宇治顧問お祝の言葉

ホールでの直会（なおらい）

シニアクラブの先生方

── 工事関係者からのお祝いのことば ──

岩永取締役

会館ご落成、誠におめでとうございます。

会館新築工事の施工を仰せつかり、昨年９月７日に起工式を執り行い、先日、無事に落成式を迎えることが出来ました。これもひとえに、歯科医師会の会員・役職員の皆様の並々ならぬ熱意と、吉武建築設計室の吉武所長を始めとするスタッフの皆様の時宜を得た指導・監理の賜と感謝申し上げます。

今回の工事は、建設地が国道３号線に面し、非常に目立つ場所であったため、多くの方々から声を掛けて頂き、やりがいのある現場となりました。

また、多くの協力業者の方々にお手伝い頂き、しっかりした良い建物を完成することが出来ました。

今後は旧会館の解体と歯科衛生士専門学院の工事に入ってまいりますが、最後まで無事故での工事をお誓い申し上げます。

社団法人熊本県歯科医師会様が、益々ご発展なさいますように祈念申し上げて、お礼の言葉とさせて頂きます。

吉武設計士

９ヶ月に渡った工事も無事故で無事に会員の皆様へ引渡し出来たことを大変うれしく思っております。会館建設特別委員会の皆様には大変お世話になりました。

図面から形となって姿を見せた会館に皆様がどのような感想を抱かれたか、設計者としては気になるところです。会館としての機能を最優先し、機能に添った合理性を持って建物の外観を決めました。内部については主役は人であることを頭に置き、飽きのこないこない色、素材によるデザインを心掛けました。国道３号線に接したこの土地で建物周囲にゆとりある空地・空間を持ったこの新会館は少し贅沢です。

この会館が次の新しい活動の場となり、会のより一層の発展へ寄与することを祈念します。

学院も納得いく建物となるよう今後も頑張ります。

新会館正面

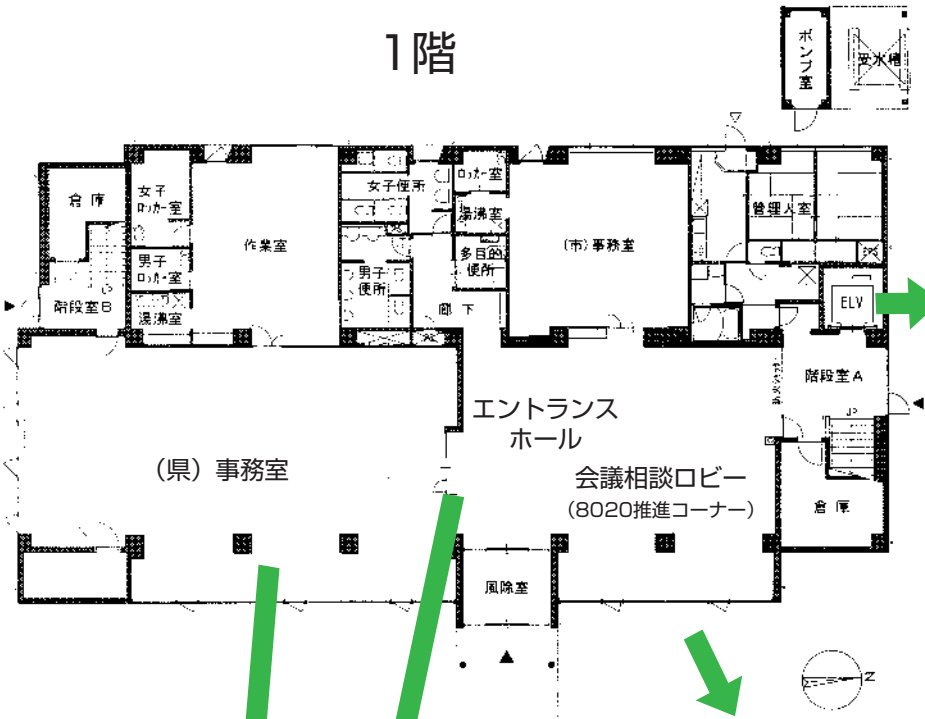
1階ロビー椅子

会館正面ななめより

4階からの眺望

新会館夜間

1階



エレベーターホール

事務室入口

ロビー

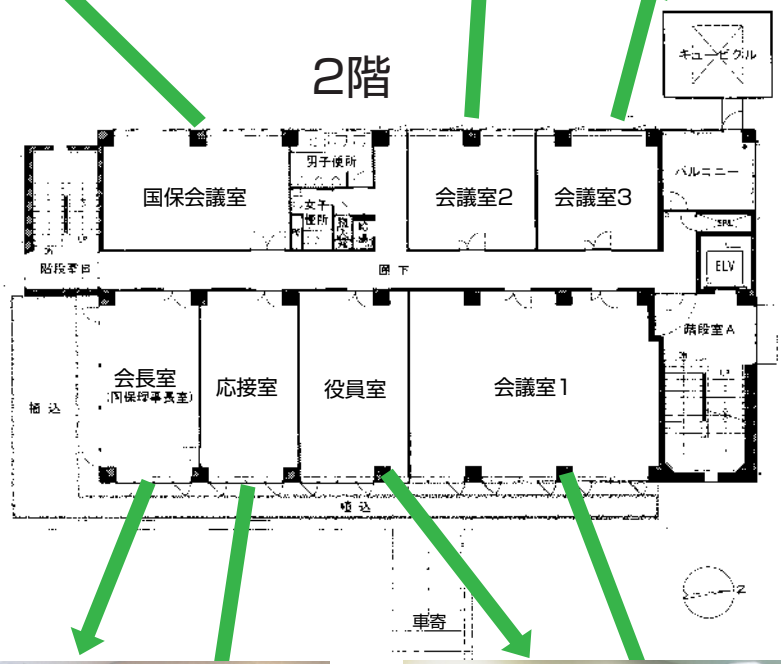
事務室

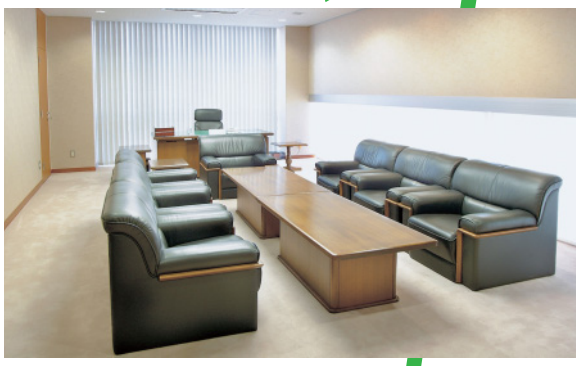
正面玄関車寄せ

国保会議室

会議室2

会議室3





会長室

役員室

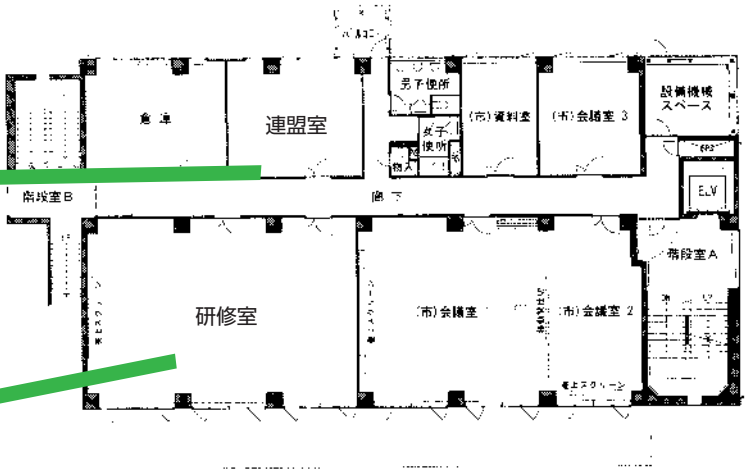
応接室

会議室1

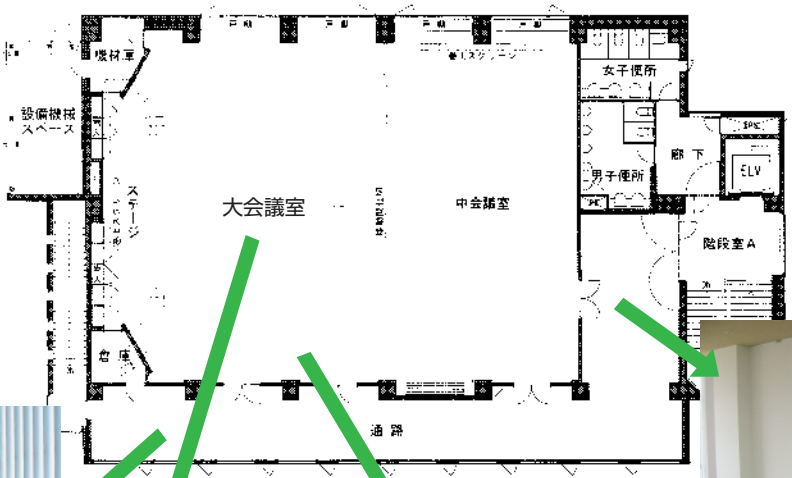
3階

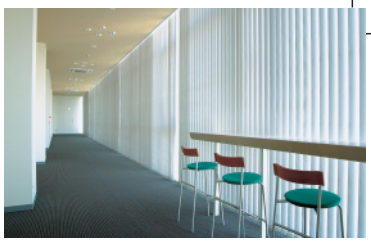
連盟室

研修室

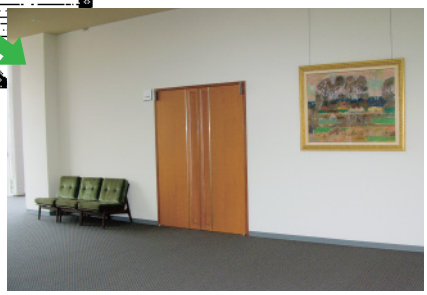


4階





通路コーナー



入口ホール

大会議室
（ステージ）

大会議室
（講演時）

新入会員 NEW

一般会員

中村　圭介
荒尾市原万田615−6
圭介歯科・矯正歯科
①歯科外科、インプラント
②患者さん一人一人に合わせた治療を行い、満足度を高めること。
③矯正認定医であり、口腔内のトータルトリートの考えに立った治療を提案できること。
④各種勉強会に参加し、レベルアップをはかって、患者さんに還元していく。又地域の皆さんの衛生状態の向上と健康増進に尽力したい。

島田　博之
熊本市渡鹿8丁目14−56
島田歯科矯正クリニック
①開業したばかりなので経営について色々勉強中です。
②真面目にできることを確実に行う。
③矯正力を用いた歯科治療。
④早く地域に認められること。

西山　英二
熊本県下益城郡城南町大字宮地530−3　にしやま歯科クリニック
①特になし
②痛くない治療、恐ろしくない先生、汚くない病院、爆笑するスタッフ
③しばしば治療より患者さんとの会話で…終わってしまうこと。
④歯科医師会の諸先輩方のもとでいろいろと勉強させていただきたいと思っております。

①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない、自分の医院の特色は何だと考えていますか。
④今後の抱負は何ですか。

田中　利明
熊本市桜木2−15−18−301
田中歯科医院
①医療制度改革
②互いに信頼しあえる医師と患者の関係
③特にありません
④歯科医療業界全体のさらなる発展を願っています。僭越ながら自分もそれに貢献したいと思っております。

椿　賢
熊本市上代4丁目11−10
城山椿歯科クリニック
①保健点数の改正
②地域の方達が安心して受診してくださる様な歯科治療
③
④早く地域の方達に受け入れられて、口腔内全体をケア（インプラント等も含めた。）できる様になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

準会員

中山　秀樹

熊本市本荘1-1-1

熊本大学医学部附属病院

訃　　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

立山　敏春 先生
平成18年 6 月 2 日　ご逝去　68歳

●郡市名　　宇土郡市
●入会年月日　　昭和40年 7 月22日

開田　誠一 先生
平成18年 6 月18日　ご逝去　96歳

●郡市名　　菊池郡市
●入会年月日　　昭和 7 年10月18日

原口　洋 先生
平成18年 6 月25日　ご逝去　82歳

●郡市名　　荒尾市
●入会年月日　　昭和22年 8 月20日

H.18. 6

会　務　報　告

自　平成18年5月19日
至　平成18年6月21日

所　管	日　付	摘　　要	出　　席
総　務	5 月19日	選挙管理委員会	若槻委員長ほか 4 委員、上田副会長、浦田専務理事
		100周年記念史編集委員会	前野委員長ほか 6 委員
	20日	九地連盟査会（福岡市）	堤会長
		九州各県会長会議（福岡市）	堤会長
		九地連協議会・総会（福岡市）	堤会長、上田・吉田・小島副会長、浦田専務理事、中嶋常務理事、中島事務局長
		菊池郡市通常総会（菊池・笹の家）	松岡・伊藤理事
	22日	県健康福祉部長との面談、関係部署 5 課訪問挨拶（県庁）	堤会長、中島事務局長
	23日	第 3 回理事会	堤会長ほか渡辺常務理事を除く全役員
	25日	第 2 回日歯理事会（日歯会館）	堤会長
		日歯臨時代議委員会（日歯会館）	堤会長、上田副会長、浦田専務理事
		日歯・日歯連盟役員就任披露パーティー（東京プリンスホテル）	堤会長、上田・吉田副会長、浦田専務理事
	26日	第20回熊本県人権啓発推進協議会（東京テルサ）	中島事務局長
	29日	新会館竣工検査	堤会長、浦田専務理事
			堤会長
		支払基金幹事会（支払基金）	小島副会長
		熊本県介護支援専門員協会設立記念講演会並びに祝賀会（メルパルク熊本）	堤会長ほか上田・小島副会長を除く全役員
		県栄養士会との合同勉強会	
	30日	監事月次監査（1）月次監査（2）現況・決算監査報告書の打ち合わせ	前野・片山監事
	31日	新会館引き渡し	堤会長
	6月1日	熊本県要保護児童対策地域協議会（熊本県庁）	小島副会長
	3日	新会館竣工神事（お祓い）	堤会長ほか全役員
		選挙管理委員会（1）選挙公示の結果	若槻委員長ほか 4 委員、上田副会長、浦田専務理事
	4日	立山敏春会員告別式（宇城市）	吉田副会長
	5日	熊本さわやか長寿財団理事会（熊本テルサ）	堤会長
	6日	第 5 回常務理事会　(1) 各関係機関・団体からの役員・委員等の推薦依頼 (2) 各関係機関・団体からの諸行事の後援依頼 (3) 平成17年度各会計収入支出決算（案）	堤会長ほか常務理事以上全役員
	7日	熊本県労働保険事務組合連合会総会（ホテルキャッスル）	岡書記
	8日	第 3 回日歯常務理事会（日歯会館）	堤会長
		第 1 回熊本県医療安全推進協議会（県庁）	浦田専務理事
		日歯・日歯連盟役員連絡協議会（日歯会館）	堤会長
		100周年記念史編集委員会（1）各員、コロニー印刷と打合せ（2）担当決め	前野委員長ほか 6 委員
	9日	新会館への移転作業（至11日）	
	10日	県医師会総会（県医師会館）	上田副会長
		日本歯科大学校友会総会・懇親会（熊本市）	堤会長
	12日	第6回常務理事会（1）新会館落成にともなう事項	堤会長ほか常務理事以上全役員
	13日	肥後医育振興会評議員会・理事会（ＫＫＲホテル熊本）	堤会長
	14日	新会館音響設備取扱説明会	小島副会長以下各役員
	15日	第 4 回日歯常務理事会（日歯会館）	堤会長

所　管	日　付	摘　　要	主　　席
総　務	6月15日	県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会（県庁）	上田副会長
		日歯会館運営協議会（東京都歯会会議室）	堤会長
	18日	臨時総会　［議事］（1）日歯代議員・日歯予備代議員補欠選挙に関する件	増田・野村正副議長、堤会長ほか全役員
		新会館落成記念・大久保日歯会長講演会　　受講者：160名	堤会長ほか全役員
		県薬剤師会通常総会（ホテル日航）	吉田副会長
	19日	ナワ環境との清掃業務内容打合せ	堤会長、小島副会長
	20日	開田誠一会員告別式（菊池市）	伊藤理事
		第３回副会長会議	堤会長、上田・吉田・小島副会長、浦田専務理事
		第７回常務理事会	堤会長ほか常務理事以上全役員
学　術	5月22日	学術小委員会（1）７／22各郡市学術担当者連絡協議会（2）県歯ＨＰ学術コーナー	伊藤理事、松永委員長ほか２委員
社　保	5月19日	鹿本郡市社保研修会（鹿本郡市歯会事務所）	中村副委員長　田中文委員
	20日	神奈川歯科大学同窓会社保説明会	勇理事
		菊池郡市通常総会（菊池市・笹の家）	中村副委員長
	27日	社会保険委員会	中嶋常務理事、勇理事、前田委員長ほか全委員
	6月2日	社会保険事務局との打合せ	上田副会長、浦田専務理事、中嶋常務理事、勇理事
	15日	保険集団個別指導（ウェルシティ熊本）	勇理事、前田委員長、中村副委員長、ほか３委員
	16日	保険集団指導（ウェルシティ熊本）	中嶋常務理事、田中副委員長ほか３委員
地域保険	5月25日	地域保健委員会（1）「歯の衛生週間」事業（歯の祭典、高齢者のよい歯のコンクール、8020普及啓発クイズ、ハッピー家族よい歯のコンクール」	八木理事、川瀬委員長ほか全委員
	6月4日	歯の衛生週間・歯の祭典	堤会長、浦田専務理事、渡辺・西野常務理事、八木理事、川瀬委員長ほか全委員
	8日	熊本さわやか大学校講演（県総合福祉センター）	輿儀会員
厚生・管理	5月19日	厚生・管理小委員会	竹下理事、瀬井委員長・池嶋副委員長
広　報	20日	平成18年度スタッフ接遇講演会（鶴屋ホール）　受講者：408名	厚生・管理委員会全委員
	24日	広報小委員会　（1）熊歯会報6月号校正	宮坂理事、加藤委員長ほか３委員
	29日	テレメッセ打合せ　（1）6月6日放送分打合せ	宮坂理事
	6月1日	テレメッセ打合せ	宮坂理事
		広報小委員会　（1）熊歯会報6月号校正	宮坂理事、加藤委員長、立本副委員長
	4日	歯の祭典取材	宮坂理事、立本副委員長、阿久根委員
	6日	ＮＨＫテレメッセ出演（ＮＨＫ熊本）	宮坂理事
		ネイチャー生活倶楽部取材	宮坂理事
	15日	広報委員会　（1）「熊歯会報」7月号レイアウト	宮坂理事、加藤委員長他６委員
	16日	ＮＨＫとの番組打合せ（ＮＨＫ熊本）　（1）次回テーマの検討（2）来年度以降の番組展望	宮坂理事、加藤委員長、立本副委員長
学　歯	5月24日	歯の衛生週間「図画・ポスター、習字」審査	渡辺常務理事

所　管	日　付	摘　　要	出　　席
学　歯	5月25日	学校歯科委員会　(1) 学校歯科通信について (2) 研修会について (3) ホームページについて	渡辺常務理事、田上委員長ほか 4 委員
	30日	県高等学校保健会第 1 回理事会（県立第二高校）	吉田副会長
	6月4日	歯の衛生週間・歯の祭典	渡辺常務理事、吉﨑委員
	9日	県学校保健会理事会・評議員会（交通センターホテル）	堤会長、吉田副会長、渡辺常務理事、田上委員長
	15日	県ＰＴＡ災害見舞金安全会判定審査会（県総合福祉センター）	谷口国保理事
	21日	日学歯総会（日歯会館）	堤会長
		熊本県学校保健会表彰審査会（熊本県庁）	吉田副会長
医　対	24日	医療相談 (1) 医療相談	犬束理事、片山委員長ほか 1 委員、前野監事
	29日	医療相談 (1) 医療相談	犬束理事、前野監事
	6月2日	医療対策委員会 (1) 医療相談・苦情報告 (2) 医療事故 (3) 各郡市担当者会議	犬束理事、片山委員長ほか 6 委員
	5日	医療相談 (1) 医療相談	犬束理事、片山委員長
学　院	5月26日	慶誠高校進学相談会（慶誠高校）　志願者：4名	沢田事務長
	5 月31日	熊専連定期総会（熊本テルサ）	沢田事務長
	6月6日	学校運営審議会 (1) 平成17年度熊本歯科衛生士専門学院会計収入支出決算（案） (2) 平成17年度歯科衛生士養成所巡回臨床実習事業会計収入支出決算	堤会長、上田学院長ほか 8 役員
	15日	学院教務委員会 (1) 3 年制教育課程に実習計画臨床実習、臨地（障害者・高齢者・幼稚園・小学校）実習計画（案）	上田学院長ほか 5 委員
	16日	巡回臨床実習（障害者施設 5 ヵ所）	歯科医師10名、歯科衛生士10名
国　保	5 月22日	組合地区国保運営協議会（県歯会館）21	堤理事長、原田副理事長、上野常務

ＭＡＰ独自の見舞金制度

見舞金のみの支払の場合は
事故としてカウントされません！

対人事故見舞金制度

対人事故で、被害者１名につき以下の金額をお見舞としてお支払い。
対人賠償に自動付帯なので**追加共済料は不要！**
【死亡の場合:10万円　治療の場合:2万円】

対物事故見舞金制度

対物事故の損害額の**３万円**もしくは**５万円**までお見舞いとしてお支払い。（５万円の場合は追加共済料1,000円が必要）

なるほど～!!

事故扱いにならないから
翌年の無事故割引に
影響しないんだ！
親切な制度だよネ！

充実した割引制度

- ●運転者家族限定割引
- ●エアバック装備車割引
- ●ＡＢＳ装備車割引
- ●セカンドカー割引
- ●年齢条件による割引
- ●複数台でのご契約による割引
- ●福祉関係の割引
- ●ご予約割引
- ●新車割引
- ●ゴールド免許割引

例えば…

年間共済掛金例

条件：ノンフリート12等級、30歳未満不担保、トヨタマークⅡ（ＧＸ115）、Ｈ15年９月登録、対人・対物賠償：無制限、搭乗者障害：1,000万円（医療共済金部位・症状別払特約）、人身障害補償特約：3,000万円、車両共済：一般車両200万円（免責０－10万円）の場合の掛金

割引制度で…
これだけ安くなる！

新車割引、ご予約割引、
ゴールド免許割引が適用されると…

年間掛金 **95,680** 円 → 年間掛金 **84,000** 円に！

差額　11,680 円（自社比較）

※制度の詳細につきましてはパンフレットをご参照下さい。

現在ご加入の自動車保険と比べてみて下さい!!
まずは自動車保険の満期前に見積を…お早めに！

●お問合せ・見積りは…　ＴＥＬ 096－343－8020
熊本県歯科医師会　ＦＡＸ 096－343－0623

8 行事予定

1日（火）	第 10 回常務理事会
5日（土）	学院体験入学
15日（火）	第 11 回常務理事会
19日（土）	学院体験入学
22日（火）	第 6 回理事会
26日（土）	臨時代議員会

編集後記

6月18日新会館こけら落としで、大久保日歯会長の講演を聞いて来ました。実に有能な政治家といった印象の方で、会長職に真摯に向き合っている姿勢が伝わって来るような講演でした。我々一会員も一会員である事に向き合って行かなければ、と思わされました。（K.D）

8020 歯からはじめる 笑顔ヘルC

発行日／2006年7月15日発行
発行人／堤　直文
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会
〒860-0863　熊本市坪井2丁目3-6
TEL　096 - 343 - 8020
FAX　096 - 343 - 0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷